

対象年度	令和 3年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート					
事務事業名	結城蔵美館 5周年記念事業							予算事業名
予算科目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	
			07	01	05	1501	経常経費	根拠法令
総合計画体系	3歴史と自然を育む活力あるまちづくり(産業)						事業の区分	主要事業
	3-4地域資源を活用してにぎわいと交流を促進する観光の振興(観							担当課係等
	①地域資源を活用した観光の振興						観光係	
2交流拠点の形成								
事業期間	新規 (令和元年度～令和元年度)							
【めざす姿(意図・どのような状態になるのか)】				【事業開始のきっかけや他市の状況など】				
観光資源である「御手杵の槍」を活用して、結城蔵美館 5周年記念事業を実施することで、女性や若者観光客の誘致につなげ、結城市をPRする。				平成26年5月24日 開館 平成27年3月 6日 来館者 1万人達成 平成27年5月23日 開館 1周年記念イベント開催				
【手段(事業内容・どのようなことを行うのか)】				【対象(だれに対して・何に対して行うのか)】				
結城蔵美館 5周年記念事業(新規事業提案制度採用) 開館 5周年イベントの開催 ・常設展示である「御手杵の槍」を活用し、御手杵関連のイベントにする ・実行委員会に提案者ほか有志を加え、御手杵ファン目線のイベントを計画する				観光客及び市民 御手杵ファン				
				【事業をとりまく環境の変化】 「御手杵の槍」は、ゲーム人気の持続により、現在も固定したファンがいる				
【令和 3年度 事業内容】			【令和 4年度 事業内容】			【令和 5年度 事業内容】		

■事業費

		R01年度	R02年度			
財源内訳	国庫支出金	0	0			
	県支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他	0	0			
	一般財源	1,500	0			
歳入計(千円)		1,500	0			
歳出内訳	節(番号+名称)	金額(千円)	金額(千円)			
	12 委託料	1,500	0			
歳出計(千円)(A)		1,500	0			
伸び率(%)			皆減			
備考	総合計画 ページ 予算書 ページ					

新規事業事前評価シート

■指標

種類	指標名	単位		R01年度	R02年度	R03年度
活動指標	御手杵サミットに関するイベントの開催事業数	事業	目標	4.00	0.00	0.00
	事業期間中に御手杵サミットと称して、各地の「御手杵の槍」を集結し、企画イベントを開催していく。		実績	7.00	0.00	0.00
	ワーキング委員会開催回数	回	目標	3.00	0.00	0.00
			実績	3.00	0.00	0.00
成果指標	イベント期間中結城蔵美館来館者数	人	目標	5,000.00	0.00	0.00
	御手杵の槍を目標として、結城蔵美館に来館するファンの集客を目標とする。		実績	5,345.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	オンラインゲーム刀剣乱舞ユーザーはコアなファンが多く、イベントは集客を見込める。現在のトレンドが刀剣乱舞に登場する御手杵という認識が多数を占めている以上、ユーザー向けにイベントを開催することは自治体の評価を高めるうえで必要と考える。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	蔵美館は自治体の所有であるため、自治体において実施することが妥当である。
	手段の妥当性	A 妥当である	現在のトレンドに沿った事業、従来からの歴史ファンにも訴求する事業を合わせて行い、手段としては妥当であったと考える。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらとも言えない	他のイベントと比較して、集客もでき、コストパフォーマンスとしては良い。人員効率的には職員の負担が大きかったものと推察する。
公平性	受益者の偏り	B どちらとも言えない	イベント自体は一定の嗜好者向けであるが、派生する経済効果から受益者が偏っているとは言えない。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	ゲームがブームになっている間はイベントの開催により成果を上げることは可能である。
進捗度	事業の進捗	B どちらとも言えない	単発のイベントであるので、この項での評価はできない。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
5周年事業として、御手杵の槍と刀剣乱舞がコラボし、ゲームファンのみならず、歴史ファンや刀剣ファンが大勢来結し、市内各所に賑わいを発生させることができ、盛況のうちに終わった。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
刀剣乱舞とのコラボにこだわらず、御手杵ファンや歴史好きに喜んでもらえるような企画を定期的に行う。			

■方向性

1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） <input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置
方向性の具体的内容 刀剣乱舞とのコラボは著作権元のミュージカルやゲーム自体の企画のタイミング等に左右され簡単ではない。むしろ独自企画の方が自由度があり実施しやすい。（次回実施する場合の参考）
2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） <input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置
企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり。